

テニス部（硬式）顧問の先生方へ

2020年度の春季大会（「関東大会県予選 兼 全国総体県予選」）についての説明です。
（参考：神奈川県テニス専門部ホームページ <http://www.k-tennis.net/>）

A 申し込み及び試合まで

【4/10（金）：申し込み，4/18（土）：抽選会，マネージャー会議は行いません】

※今年度の春季大会の「申し込み」「抽選会」については、生徒の参加を禁止します。必ず各学校の教職員が参加してください。

1 大会要項等の配布については、今年度に関しては新型コロナウイルス感染拡大防止のための休校措置等の関係により、直接の配布は行いません。神奈川県高体連テニス専門部のホームページよりダウンロードしていただくことになっています。

2 個人の部エントリー上限一覧

まず、ダウンロードした資料中の「個人の部エントリー上限一覧」（以下「一覧」）を確認してください。学校名は、1～99番は横浜地区、100番台は湘南地区、200番台は川崎地区、300番台は横三地区、400番台は北相地区、500番台は西相地区の学校番号順に並んでいます。一覧中の学校名の右の数字が、各校の申し込みの上限になります。S（シングルス）3人、D（ダブルス）3組が原則ですが、前年度の新人大会での本戦出場数などがボーナスで加算されています。尚、一覧に記載された上限数は、シード対象者も含まれた数になっています。（シード対象となる選手については別記します）

3 申し込み用紙

ア 今大会から、神奈川県高体連テニス専門部のホームページにある、入力シートに選手名と学年、出場数などを入力していただきます。入力完了後、登録したメールアドレスに選手名が入った登録用紙が返信されますので、プリントアウトし、学校長印を押印してください。**申し込みは、各地区の申し込み会場に書類を提出して完了になります。入力のみでは大会に出場できませんのでご注意ください。なお、入力は申し込み前日の17：00までとなっています。**（申し込み用紙については、コピーの提出の必要はありません）

イ 申し込みの際の選手名は、**校内順位（実力順）に従って**入力して下さい。特に、**シングルの順位と団体の順位には、矛盾がないように**注意してください。ダブルスでは選手が重複して出場することはできません。また、シングルス、ダブルス共に、申し込み後の選手の変更はできません。例えば、シングルスで怪我等により出場できなくなった選手がいても、他の選手が出場することはできませんし、ダブルスでパートナーが辞めてしまっても、ペアを組み直して出場することはできません。

ウ 団体の部の登録は5人までです。試合形式はシングルス2本、ダブルス1本の計3本勝負となりますが、シングルスとダブルスの重複は出来ませんので、**エントリーには4人以上が必要**です。今年度も怪我等によるメンバー変更は1名に限り可能です。ホームページから書式をダウンロードし、必要書類をそろえて、5月12日の16：00までにテニス専門部委員長まで提出してください。

（テニス専門部委員長連絡先：横浜市立東高等学校（TEL:045-571-0851）^{ソウトメ} 早乙女大道）

4 加盟登録用紙

加盟登録用紙に記載されていない選手は、その年度の高体連主催のテニス大会には出場できません。提出の際には、コピーで構いませんので、地区用と県用の**2枚同じものを提出**してください。また、春季大会に出場しない新入生などについては、新人大会の申し込みの際に加盟選手登録を行ってまいります。

5 大会参加料

- ア 別紙に指定された口座に、男女で分けず学校でまとめて振り込みます。申し込み当日には、振り込みを確認できる書類（コピー可）を「参加料払込確認書」に貼り、提出してください。
- イ 領収書には学校番号、学校名、参加数、金額を記入して申し込み会場にご持参ください。その際に、「3」でプリントアウトした申し込み用紙の参加数と、領収書の参加数が同じことを確認してください。

6 登録費（テニス協会加盟）

登録費は現金で支払います。今年度は抽選会時に現金（各校3000円）をご持参ください。登録費の領収書はテニス協会では準備し、抽選会当日に発行しますのでご持参いただく必要はありません。

7 申し込み

4月10日（金）です。今年度は生徒ではなく、必ず各校の教職員が申し込み会場にお越しください。申し込み会場は各地区で違いますので、大会要項の中にある、各地区の「申込先」をご確認ください。申し込みは時間厳守です。遅刻したら出場は出来ません。

【「大会申し込み」持ち物チェックリスト】

- 申し込み用紙（校長印が押印されたもの）：1部
（複数枚になる場合には、男女別にホチキス等でまとめた状態で提出してください。）
- 加盟登録用紙：2部（コピー可）
- 参加料払込確認書（払込を確認できる書類が添付されたもの）：1枚
- 領収書：1枚
- シード資料（該当選手がいる学校のみ）

8 シード候補者

実績のある選手はシード対象者となることがあります。ホームページの『大会資料』にある『シード資料』から、対象となる基準を確認の上、1つでも基準を超えるものがある場合は記載用紙をダウンロードし、すべての項目を記入してご提出下さい。シード選手はシード委員会で選抜され、今回は4月16日（木）にホームページ上で発表されます。シード選考から外れた場合は予選からの出場になるので、他の選手と同様に予選抽選の対象選手となります。

9 抽選会

4月18日（土）です。今回は生徒ではなく、必ず各校の教職員が抽選会にお越しください。地区により集合時間に差を設けますので、詳細は4月1日（水）更新のホームページで確認してください。個人の部予選と団体の部の抽選終了後に、シード選手についての抽選を各校の教職員によって行いますので、シード選手のいる学校の教職員にはその時間まで残っていただきます。

今回は抽選会に持参していただく書類等はありませんが、登録費は忘れずにお持ちください。学校番号を受付の際に伝えていただけると、受付や領収書の発行がスムーズに行えますのでご協力ください。また、抽選カードに名前等を記入する際に必要となる黒のボールペンをお持ちください。会場が公会堂であり各席にテーブルが無いことから、下敷きとなるバインダー等をお持ちいただけると便利です。

10 マネージャー会議

今回は抽選会の際に各顧問の先生に注意事項等は連絡し、マネージャー会議は中止にします。ドローと日程表は4月22日（水）までにホームページに掲載します。抽選会で配布された注意事項等は、印刷をして選手へ配布し、各校で説明をお願いします。

11 ホームページ 大会連絡掲示板（神奈川県高体連テニス専門部）

試合会場、日程は各校で責任を持って確認して下さい。大会期間中はホームページにある『大会連絡掲示板』が定期的に更新されますので、連絡事項を必ず確認するように選手へ伝えて下さい。更新日時は日程表に記載されています。大会連絡掲示板に記載された内容は、配布された日程表よりも優先されますので、顧問の先生方も必ずご確認ください。

また、今年度については、大会に関して緊急に連絡が必要な事態も考えられます。以下の日程で大会申し込みや抽選会についての連絡も更新しますので、必ず確認してください。

大会前のホームページ及び連絡掲示板の更新日 4/1(水) 10:00 , 4/16(木) 10:00
--

12 テニス大会には地区予選がありません。県大会予選からになりますので、県下全体が予選会場となります。個人の部では全会場への引率は難しいため、大会当日に顧問の先生は申し込み時に入力した連絡先で必ず連絡が取れるようにしてください。尚、団体の部には必ず引率してください。

13 大会毎に試合形式が違います。春季の県大会では、団体の部のすべての試合と個人の部の予選は、1セットマッチです。個人の部の本戦もシングルのベスト16決め、ダブルスのベスト8決めまでは1セットマッチで行います。本戦のシングルの4ラウンド以上、ダブルスの準々決勝以上は8ゲームプロセットで行います。また、代表決定戦や順位決定戦はすべて1セットマッチで行います。

14 審判方式はソロチェアアンパイア方式（以下SCU）で行います。特に1年生が出場する場合には、SCUでの試合及び審判ができるように、各校での事前の指導をお願いします。SCUの説明はホームページの大会資料にありますので、ご確認ください。

B 全体的に

1 選手は一般的に高体連（高校体育連盟）の試合に出場していますが、これ以外の試合にも選手は出場できます。以下の通りです。

① テニス協会

ジュニア大会と呼ばれ、個人でテニス協会に加盟登録して出場します。中学までのテニス経験者の多くは協会に登録しています。U18、U16、U14と2歳刻みになっています。ジュニア大会にはダブルエントリーの規定があり、日程が重なる大会には出られません。ここで注意するのは、テニス協会側は高体連（部活）の試合と協会の試合が重なっていてもダブルエントリーとは見なさないということです。

一方、高体連側はジュニアの試合とのダブルエントリーは禁止しています。高体連の試合にエントリーしていながら、ジュニアの試合のために欠席すればペナルティー対象にもなります。このことを多くのジュニアの選手、保護者は知らないことからトラブルが起き得ます。各校で、選手のジュニア大会参加に関しては事前に確認をし、トラブルが起らないようご注意ください。

② 他の大会として国際大会（ITF）、国内の一般大会（JOP）などもダブルエントリーは出来ません。春の大会でエントリーする際、ご確認ください。

2 団体の部の1つの対戦中にベンチに入れるのは、顧問もしくは登録されたコーチのどちらか1名または部員となっています。また、ファーストゲーム終了後のチェンジエンドの際に行えるのは選手の水分補給のみであり、選手へのアドバイス等は行えませんのでご注意ください。

3 審判制度：SCU方式につきましてはホームページの『SCUとルール』でご確認ください。

個人の部

予選、本戦共に、負けた選手が次の試合の審判をします。SCU方式のため、ダブルスでも副審はありません。ただし、8ゲームプロセットの試合、代表決定戦や順位決定戦はセルフジャッジで行います。

団体の部

ベスト8までの試合

⇒ 対戦する学校同士で審判を行う。SCU方式。

決勝リーグ（団体の部の上位4校）

⇒ 対戦する4校が審判を出し合い、対戦相手ではない学校が審判を行う。SCU方式。

4 神奈川県では、昨年度より団体の部・個人の部の両方について「関東大会県予選」と「全国総体県予選」を一本化し、兼ねる大会として行っています。尚、関東大会、全国総体への出場数は要項に記載されていますので、ご確認ください。

神奈川県 高体連テニス専門部